

議案第 83 号

工事請負契約の締結について

令和 7 年 10 月 24 日付けで条件付き一般競争入札（電子入札）に付した令和 7 年度協和多目的研修センター改修工事について、下記により契約を締結するため、筑西市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（平成 17 年条例第 46 号）第 2 条の規定により、議会の議決を求める。

記

- 1 契約の目的 令和 7 年度協和多目的研修センター改修工事
- 2 契約金額 金 196,900,000 円
- 3 契約の相手方 常陸・こころ特定建設工事共同企業体

代表構成員

筑西市蓬田 350 番地 4

株式会社常陸建設

代表取締役 飯 島 賢 一

構 成 員

筑西市藤ヶ谷 2187 番地

株式会社こころ建築設計

代表取締役 田 中 康 寛

令和 7 年 12 月 3 日提出

筑西市長 設 楽 詠美子

令和7年度協和多目的研修センター改修工事 工事概要

- 1 工 事 名 令和7年度協和多目的研修センター改修工事
- 2 工 事 場 所 筑西市久地楽260番地
- 3 契約の相手方 常陸・こころ特定建設工事共同企業体
- 4 請 負 金 額 金196,900,000円
- 5 工 事 期 間 本契約の効力を生じる日の翌日から
令和8年9月14日まで (約9か月間)
- 6 施 設 概 要
 - (1)建設年度 協和多目的センター：昭和62年3月
 - (2)敷地面積 6,898.98㎡
 - (3)構造 鉄骨造
 - (4)建築面積 1,149.955㎡
 - (5)延床面積 975.00㎡
 - (6)主要用途 体育施設
 - (7)全体計画
 - ・協和多目的センターは昭和62年3月に竣工し、これまで適宜、維持管理を行っていたが、施設老朽化による雨漏り等で施設利用に支障が生じている状態となっている。雨漏り対策の屋根・天井の工事を行うことにより、老朽化した施設全体の改修工事を実施し、施設環境の改善を図る。
- 7 工 事 内 容 建築工事
防水工事、外壁工事、破風板工事等
電気工事
トイレ電灯コンセント、呼出表示装置
機械工事
衛生設備、給水設備、排水設備、換気設備等

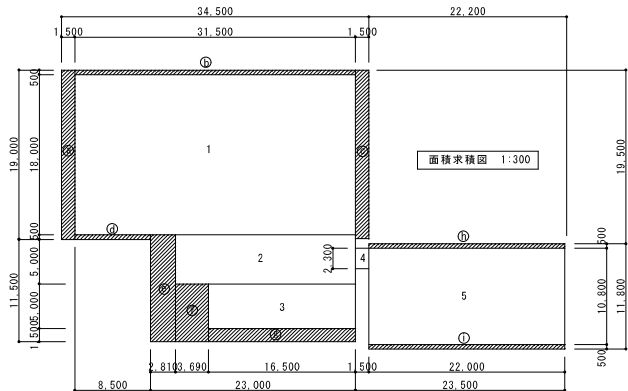
協和多目的研修センター改修工事

設 計 図




筑 西 市

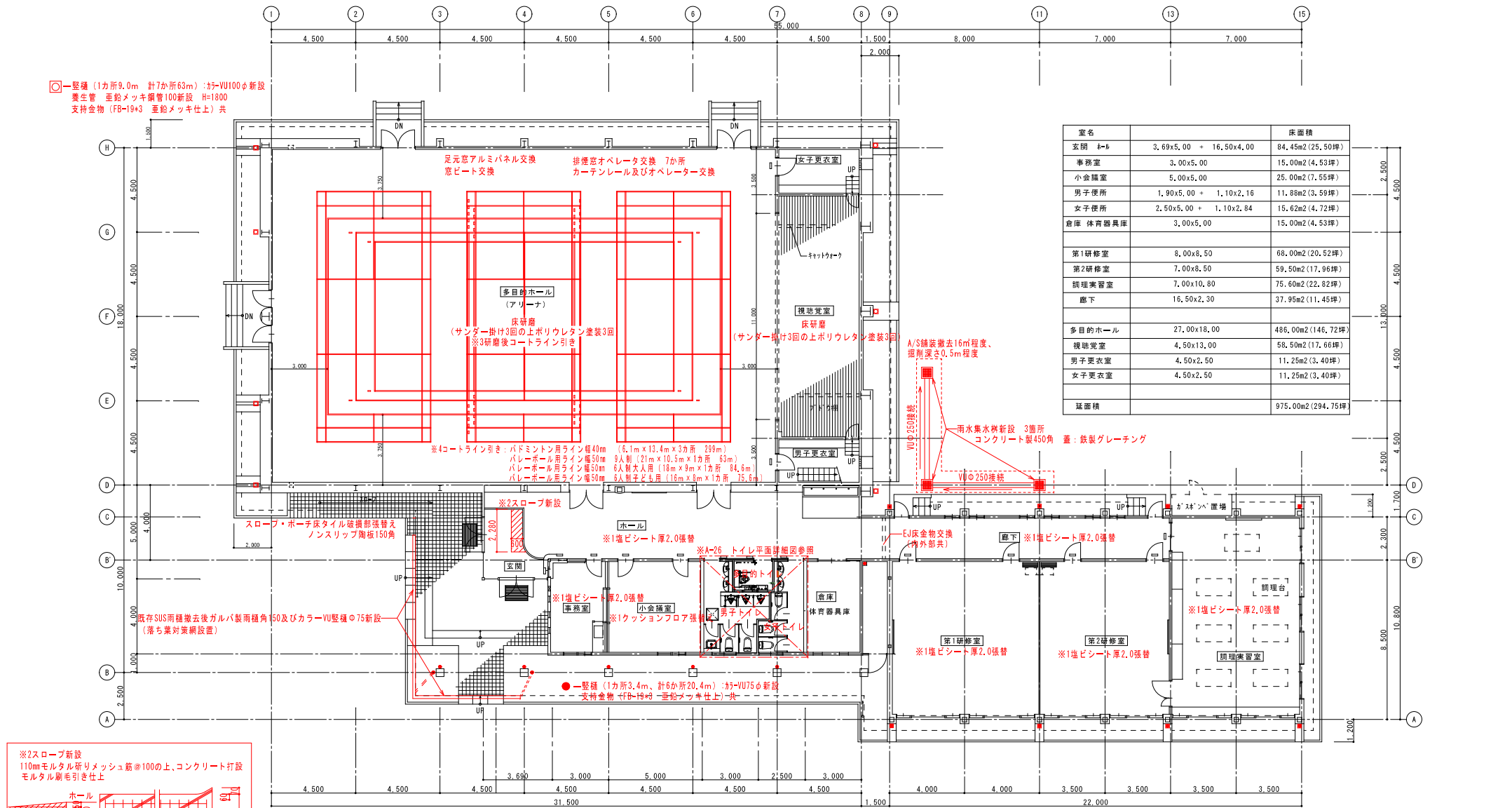
外部仕上表	
部位	仕上名
大屋根	既存仕上を高圧洗浄　RB種ケレン・清掃　ジョイント部シーリング処理（PU-2　10*10程　度）　面戸廻りシーリング処理（PU-2　15*10程度）　折板屋根・横葺き・側溝・立上り共：高強度ウレタン・ゴムアス複合塗膜防水AXSP-TP121同等品以上にて防水改修　ポトルキャップ新設（ケレン・シーリング処理含む）
下屋①	既存仕上を高圧洗浄　RB種ケレン・清掃　ジョイント部シーリング処理（PU-2　10*10程度）　立上り・外周入隅シーリング処理（PU-2　15*10程度）　折板屋根・横葺き・立上り共：高強度ウレタン・ゴムアス複合塗膜防水AXSP-TP121同等品以上にて防水改修　ポトルキャップ新設（ケレン・シーリング処理含む）　笠木ブリッジ工法（MS-2　10*10程度）
下屋②・渡り廊下	既存仕上を高圧洗浄　RB種ケレン・清掃　ジョイント部シーリング処理（PU-2　10*10程度）　折板屋根・横葺き・立上り・渡り廊下共：高強度ウレタン・ゴムアス複合塗膜防水AXSP-TP121同等品以上にて防水改修　ポトルキャップ新設（ケレン・シーリング処理含む）
軒天	既存：厚6mmケイ酸カルシウム板（石綿含有）撤去後厚6mmケイ酸カルシウム板新設（突付け）の上AEP塗装仕上げ
破風	既存：ラワンベニヤ厚4mm下地フッ素銅板厚0.5mm劣化部分撤去後ラワン合板厚4mm下地透湿防水シート巻きの上ガルバニウム鋼板厚0.6mm新設の高圧洗浄　RB種ケレン・清掃　ジョイント部シーリング処理（PU-2　10*10程度）　高強度ウレタン・ゴムアス複合塗膜防水AXSP-TP121同等品以上にて防水改修
外壁	既存：ALC版張の劣化部補修（※1）　塗膜除去サンダー掛け後水洗い（高圧ポンプ10～15MP程度）の上防水形複層塗材Eローラー仕上げ　（※1）劣化部補修：欠損・破損部→モルタル充填、ひび割れ部（1.0mm以上）→Jカットシール材充填工法（可とう性エポキシ樹脂）　一部鉄鋼張り部分下地調整の上錆止め処理後DP塗装
布基礎	立上り部分　既存：劣化部モルタル補修（※2）　下地調整RA種の上DP塗装仕上げ（C-2種）　（※2）劣化部補修：欠損・破損部→モルタル充填
樋	既存樋：カラーVU100φ　75φ撤去の上硬質ポリ塩化ビニル管100φ　75φ新設支持金物（FB-19*3　亜鉛メッキ仕上げ（※3））含む　既存養生管：GP管　H=1800撤去の上亜鉛メッキ鋼管100A　80A新設　H=1800　（※3）既存支持金物撤去後の外壁補修含む
玄関軒天	軒天と同じ
玄関雨樋	既存：SUS製雨樋撤去　ガルバ製雨樋角150及びカラーVU縦樋φ75新設　（取付金物含む）
雨水枡	A/S舗装撤去・掘削の上コンクリート製雨水枡450角3箇所・蓋：鉄製グレーチング・排水VU管φ250新設
目地シーリング	外壁目地全面撤去・新設（MS-2　15*10）　サッシ廻りシーリング撤去・新設（SR-2　10*10）

内部仕上表							
室　名	床	巾　木	壁	廻り縁	天井	天井高	備　考
多目的ホール	研磨仕上（サンダー掛け3回の上ポリウレタン塗装3回）	現状維持	北壁：LGS65形下地OB-Rの上化粧吸音板張り　他の面：下地調整RB種の上EP-G塗装　腰壁：下地調整RB種の上CL塗装	アルミ製	2554天井材標準張替え 梁下700鉄骨見出し現状維持	図示	バミントンの床、ルーバーの設置、床の張り替え、照明の交換、空調機の設置
視聴覚室	同　上	現状維持	下地調整RB種の上EP-G塗装	現状維持	現状維持	図示	
更衣室（男女）	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	2425	
ブドウ棚用通路	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	図示	
玄　関	一部スロープ新設モルタル刷毛引き仕上その他現状維持	現状維持	下地調整C-2の上複層塗材E仕上	アルミ製	LGS19形下地OB-Rの上化粧吸音板張替え	図示	
廊　下	塩ビシート厚2.0（溶接工法）張替え	現状維持	下地調整C-2の上複層塗材E仕上	アルミ製	LGS19形下地OB-Rの上化粧吸音板張替え	図示	
事務室	塩ビシート厚2.0（溶接工法）張替え	現状維持	現状維持	アルミ製	LGS19形下地OB-Rの上化粧吸音板張替え	2425	
小会議室	クッションフロア張替え	北壁のみラワンH60　OS	北壁：LGS65形石膏ボード下地（腰壁ラワンベニヤ下地白紙ラワンベニヤ張りCL塗装）・壁：ビニルクロス貼（クロス）	アルミ製	LGS19形下地OB-Rの上化粧吸音板張替え	2425	
便所	塩ビシート厚2.0（溶接工法）張替え	ビニル巾木　H100	LGS65形石膏ボード下地化粧ケイカル板貼り	アルミ製	LGS19形下地OB-Rの上化粧吸音板張替え	2445	
倉庫・体育器具庫	塩ビシート厚2.0（溶接工法）張替え	南壁のみラワンH60　OS	南壁のみ：LGS65形石膏ボード下地　ラワンベニヤ厚5.5mm張り後全体をOS塗装	アルミ製	現状維持	2425	
第1・第2研修室	塩ビシート厚2.0（溶接工法）張替え	現状維持	壁：ビニルクロス張替え　腰壁（ラワンベニヤ）：下地調整RB種の上CL塗装	アルミ製	LGS19形下地OB-Rの上化粧吸音板張替え	図示	
調理実習室	塩ビシート厚2.0（溶接工法）張替え	現状維持	下地調整C-2の上複層塗材E仕上	アルミ製	LGS19形下地OB-Rの上化粧吸音板張替え	図示	
施工工事							各種補修シール（MS-2　10*10）

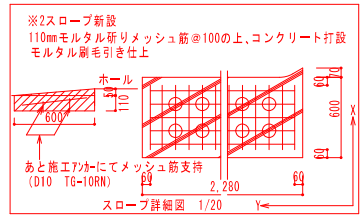


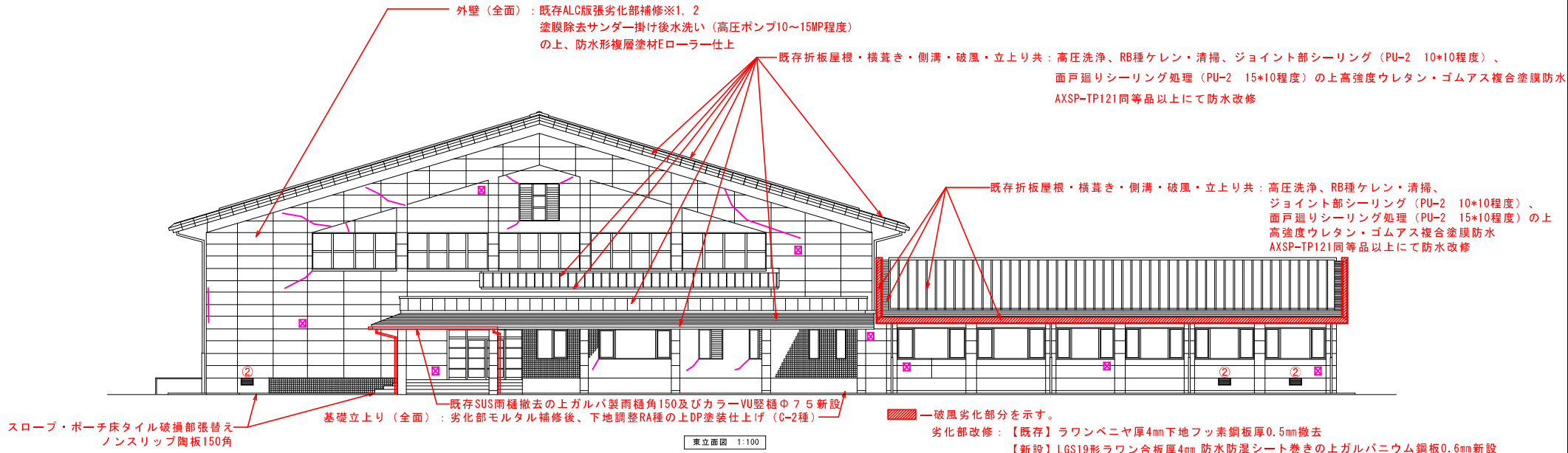
延床面積	建築面積
1. 31.50 x 18.00 = 567.00 2. 20.19 x 5.00 = 100.95 3. 16.50 x 4.00 = 66.00 4. 1.5 x 2.30 = 3.45 5. 22.00 x 10.80 = 237.60	㊶ 1.50 x 19.00 = 28.50 ㊷ 31.50 x 0.50 = 15.75 ㊸ 1.50 x 19.00 = 28.50 ㊹ 8.50 x 0.50 = 4.25 ㊺ 2.81 x 11.00 = 30.91 ㊻ 3.60 x 5.50 = 20.25 ㊼ 16.50 x 1.50 = 24.75 ㊽ 22.00 x 0.50 = 11.00 ㊾ 22.00 x 0.50 = 11.00 174.955 m ²
975.00 m ²	975.00 + 174.955 = 1,149.955



変 更	年 月 日	 <div>ARCHITECT OFFICE IBARAKI 有限 会 社 A O I 建 築 設 計 事 務 所 〒308-0041 茨城県茨西市駿南乙1040 TEL 0296-23-3300 FAX 25-3301</div>	一級建築士事務所 知事第A-1430号 一級建築士大臣登録 第214322号 柴崎 清	承認	設計	担当	縮 尺	工事名称	A-03
						1/300	協和多目的研修センター改修工事		
						設計年月日	図面名称		
						2025.04	内外部仕上表（改修）		

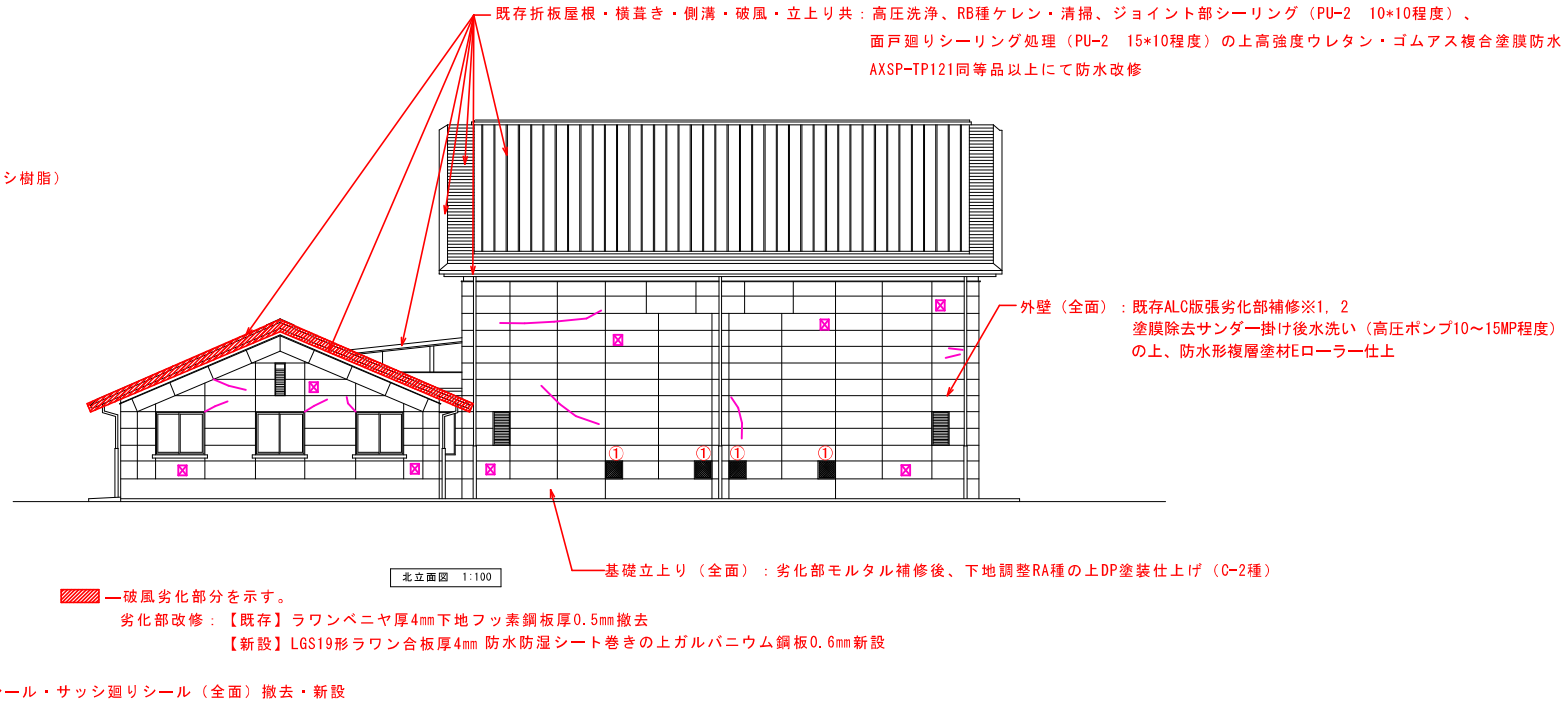
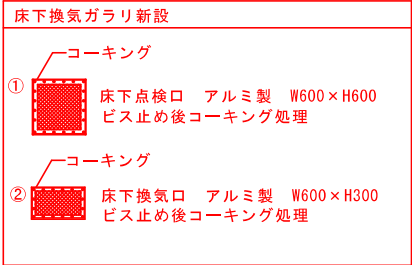



室名		床面積
玄関	3.69x5.00 + 16.50x4.00	84.45m2 (25.50坪)
事務室	3.00x5.00	15.00m2 (4.53坪)
小会議室	5.00x5.00	25.00m2 (7.55坪)
男子便所	1.90x5.00 + 1.10x2.16	11.86m2 (3.59坪)
女子便所	2.50x5.00 + 1.10x2.84	15.62m2 (4.72坪)
倉庫 体育器具庫	3.00x5.00	15.00m2 (4.53坪)
第1研修室	8.00x8.50	68.00m2 (20.52坪)
第2研修室	7.00x8.50	59.50m2 (17.96坪)
調理実習室	7.00x10.80	75.60m2 (22.82坪)
廊下	16.50x2.30	37.95m2 (11.45坪)
多目的ホール	27.00x18.00	486.00m2 (146.72坪)
視聴覚室	4.50x13.00	58.50m2 (17.66坪)
男子更衣室	4.50x2.50	11.25m2 (3.40坪)
女子更衣室	4.50x2.50	11.25m2 (3.40坪)
延面積		975.00m2 (294.75坪)

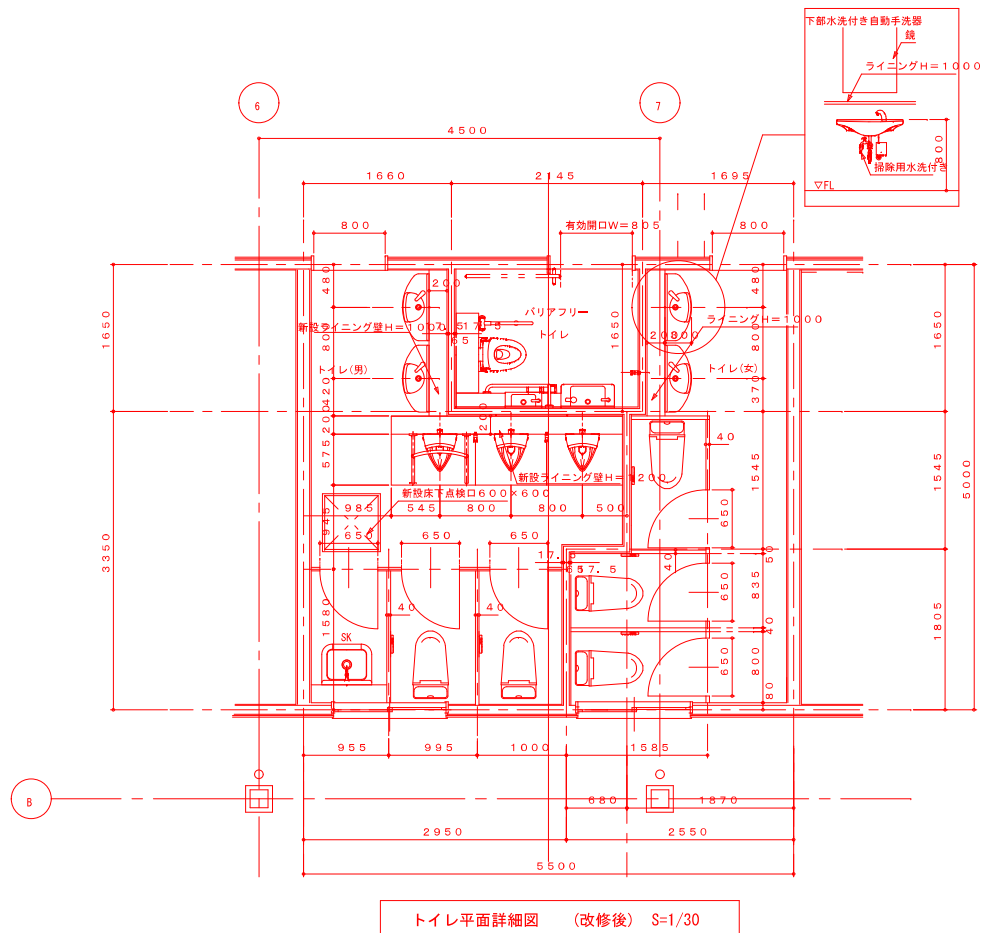





- ※1  一ひび割れ（1.0mm以上）部分を示す。
補修方法：Uカットシール材充填工法（可とう性エポキシ樹脂）
- ※2  一欠損・破損部を示す。
補修方法：モルタル充填



変 更	年 月 日	 <div>ARCHITECT OFFICE IBARAKI 有限 会社 A O I 建 築 設 計 事 務 所 〒308-0041 茨城県筑西市旗南乙1040 TEL 0296-23-3300 FAX 25-5301</div>	一級建築士事務所 知事第A-1430号 一級建築士大臣登録 第214322号 柴崎 清	承認	設計	担当	縮 尺	工事名称	A-08
					K. Shibasaki	K. Shibasaki	1/100	協和多目的研修センター改修工事	
							設計年月日	図面名称	
							2025.04	東・北立面図（改修）	



仕上げ（現 況）				仕上げ（改 修）							
男子便所		女子便所		男子トイレ		女子トイレ		バリアフリートイレ			
床	モルタル金ゴテ下地 50角タイル貼 一部テラゾーブロック貼	床	モルタル金ゴテ下地 50角タイル貼 一部テラゾーブロック貼	床	既存タイルの上、土間コンレベル調整（カチオンモルタル）の上長尺塩ビシート厚2.0mm貼	床	同左	床	同左		
巾木	100角半磁器タイル貼	巾木	100角半磁器タイル貼	巾木	既設掘き部穴埋め補修：特造防壁板φ1500-13の上t4t4充填 男子のみ：床下点検口600角新設	巾木	同左	巾木	同左		
ライニング壁	モルタル金ゴテ下地 100角半磁器タイル貼	ライニング壁	モルタル金ゴテ下地 100角半磁器タイル貼	巾木	ソフト巾木 H=100	巾木	同左	巾木	同左		
壁	CB造、モルタル金ゴテ下地 100角半磁器タイル貼	壁	CB造、モルタル金ゴテ下地 100角半磁器タイル貼	壁	長巻耐せり壁紙張（天井内設置）後、LSG5形（ガラスウール断熱材厚50枚貼）下地+防水石膏ボードt12.5の化粧ケイカル板t3mm新設	壁	同左（開口部樹脂製三方枠新設 男女バリアフリー共通）	壁	同左		
天井	厚6mm珪酸カルシウム板目張りし張り V,F付付 H=2445	天井	厚6mm珪酸カルシウム板目張りし張り V,F付付 H=2445	ライニング壁	LSG55形下地+防水石膏ボードt12.5の上化粧ケイカル板t3mm新設	天井	同左	天井	同左		
知り縁	塩ビ V=6号	知り縁	塩ビ V=6号	天井	既存（石綿含有材）撤去後、LSG59形下地+防水石膏ボード9.5mmの上、 化粧吸音板t9.0 455×910張り 天井点検口450×450 新設	天井	同左	H=2445	天井	同左	
その他	甲板テラゾーブロック、床下点検口600角 幅テラゾーブロック、片開き木製戸	その他	甲板テラゾーブロック、床下点検口600角 幅テラゾーブロック、片開き木製戸	その他	トイレブース（換気・防虫仕様）3セット新設 出入口部SUS製床見切り（建築工事）、薄型自動取手t4mm新設 洋大便器（フリスパット）ふた付有ハンドル・暖房便座2連、巻き隠し蓋、指輪口付壁掛けの温水水自動洗浄小便器1台 小便器用手洗いカ所 自動水栓2台外手法洗器2台新設、SK1台新設 給排水管交換（機械設備工事） 既存換気扇除去の上、自動センサー換気扇新設（機械設備工事）＊女子・男子共 電気器具等を自動センサーED器具へ交換（電気設備工事）＊女子・男子共 化粧鏡2枚	その他	トイレブース（指拭防止仕様）3セット 出入口部SUS製床見切り（建築工事） 洋大便器（フリスパット）ふた付有ハンドル・暖房便座3連、紙巻器2連、 自動閉鎖装置付引戸新設（カムドアK同等品以上） 化粧鏡1枚	その他	コンパクトバリアフリートイレバック TOTO製同等品以上（参考品番：UADAK2R1A1AD02B8） 自動閉鎖装置付引戸新設（カムドアK同等品以上） 化粧鏡1枚		
変 更	年 月 日					承認	設計	担当	縮 尺	工事名称	A-26
		 ARCHITECT OFFICE IBARAKI 有限会社 A O I 建築設計事務所 〒308-0011 茨城県西水町南乙1040 TEL. 0295-25-3300 FAX 25-3301				一級建築士事務所 知事第1-1430号 一級建築士大臣登録 第214322号 柴崎 清		K. Shibasaki	K. Shibasaki	協和多目的研修センター改修工事	
									設計年月日	図面名称	
									2025.04	トイレ平面詳細図（現況・改修）	